

血清 RNA 中のバクテリア情報を活用した悪性腫瘍診断技術の開発

1. 研究の対象

2017年10月～2019年3月に国立がん研究センター中央病院で国立がん研究センター研究課題 2017-044「血清中マイクロ RNA による疾患横断的早期診断技術開発研究における前向き検証研究」に同意した方。組織標本の解析については、前文該当の方のうち国立がん研究センターバイオバンク包括的同意が得られている方。

2. 研究目的・方法

研究目的：血液中から体内共生細菌由来の RNA を同定し、がんとの関連性を明らかにすることです。

研究方法：研究対象者より提供された血清を用いた RNA 解析情報、診療録情報、およびバイオバンクに保存されている組織標本を後ろ向きに調査します。

研究実施期間：研究許可日～2026年3月31日

本研究は日本医療研究開発機構（AMED）から研究資金を受領して行います。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、治療歴 等

試料：血液、生検検査や手術で採取した組織標本

4. 外部への試料・情報の提供

慶應義塾大学への情報の提供は、パスワード設定されたポータブル HDD を送付することで行います。試料は国立がん研究センター研究所で解析を行うため、慶應義塾大学への試料の提供は行いません。なお、提供される情報は匿名化され、対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織・研究責任者

研究代表者：慶應義塾大学薬学部 薬物治療学講座 松崎潤太郎

国立がん研究センター研究責任者：研究所 病態情報学ユニット 山本雄介

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先（当センターの研究責任者）：

国立がん研究センター研究所 病態情報学ユニット ユニット長 山本 雄介

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1

電話：03-3542-2511（代表） FAX：03-3543-9305

研究機関の長（一括審査時は各施設の情報を記載する）

国立がん研究センター 理事長 中釜 斉